

やりの持ち込みについて

下記のとおり、検査に合格して持ち込みを許可されたヤリは「預かり証」を発行のうえ、一括借り上げとなり、参加競技者で共有できるものとする。

1 検査時間

第1日目(6月15日)	女子やり投	8時30分～9時00分
第2日目(6月16日)	男子混成やり投	8時30分～9時00分
第3日目(6月17日)	男子やり投	8時30分～9時00分
第4日目(6月17日)	女子混成やり投	8時30分～9時00分

2 検査場所

100mスタート側器具庫前

3 手順

- ①事前に「やり検査申請書」を記入 ※申請書は大会HPでダウンロード、または招集所で申請書を用意すること
 - ②所定の時刻までに検査場所に「やり検査申請書」とやりを持参する。
 - ③検査に合格したやりについては、預かり証を受領する。
 - ④各競技終了後、預かり証と引き替えに返却する。
- ※決勝に進出した選手は、そのまま借り上げし、決勝終了後に返却する。

やりの持ち込みについて

<競技注意事項>12より抜粋

競技に使用する用器具は、棒高跳用ポール以外すべて主催者が用意したものを使用する。ただし、やりは検査を受けて合格したものを使用できる。検査は大会期間中8:30～9:00の間に100mスタート側器具庫で実施する。その際、「やり検査申請書」とやりを持参する。検査に合格したやりは「預かり証」を発行のうえ一括借り上げし、参加競技者で共有できるものとする。借り上げたやりは、100mスタート側器具庫で投擲審判員が返却する。

※借り上げたやりが破損した場合について

主催者側は一切の責任を負いませんのでご了承下さい